

サマーセミナー

経営学部 2年 鳥塚 双葉

アメリカ留学に行き、いろいろな経験をしました。文法など分からなくても、とりあえず話すことが大事だと今回思いました。私は話すのがすごく上手になったとか、すらすら話せるようになったわけではないですが、積極的に伝えようとするようになったと思います。毎日英語を聞いているので二、三週間目には聞く力がついてきているなと思えてとても嬉しかったです。

いい体験ができたなと思うのはやっぱりホームステイという体験でした。旅行では絶対できない体験だからです。毎日家族のように一緒に生活するので会話が難しく最初はとても苦労しました。聞き取れているのに言いたいことがうまく伝えられないときはとても辛かったです。ホームステイの方々は私たちの言いたいことを真剣に理解しようとしてくださいました。教会に行きホストマザーの親戚、家族に会えた時はとても嬉しく一生の思い出になりました。





レストランや買い物で店員さんと日常会話を楽しんだり、アメリカの人たちは日本人よりはるかにフレンドリーで気さくな人が多かったです。最後ホストファミリーと別れるのがこんなに寂しくて感動するものだとは思いませんでした。学校でも UCR 生徒のアメリカ人はもちろん、日本の他の大学の生徒、韓国、中国、台湾、カザフスタンの友達ができ本当に嬉しくて帰りたくないって思いました。毎日書いていた日記を読み返すともう一回行きたくくなりました。英語でもっと普通に会話できるようになりたいと思いました。想像以上に毎日楽しくていい経験でした。人生で一番濃い三週間になったと思います。